目 次

刊行のことば

凡 例

はじめに

第一章 中世甲賀の展開

章概説

第一節 武家の台頭と甲賀

中世甲賀の曙光 源平の争乱と鎌倉幕府 伴氏の活動

第二節 甲賀上郡下郡

甲賀郡の分割 交通の要路・甲賀 山中氏の台頭

〈コラム①〉 いまに残る中世の地名

第三節 甲賀の荘園

荘園制の発展 甲賀市域の荘園 中世の開発と村落

〈コラム②〉 中世土器からわかること～使われ方と地域交流～

第二章 甲賀社会の変転

章概説

第一節 山中両惣領家の活動

建武の新政と山中氏 南北朝の内乱と甲賀

権力秩序の再編と山中氏 山中惣領家の盛衰

〈コラム③〉 『山中文書』 ～中世甲賀をいまに伝える至宝～

第二節 甲賀の地域社会と経済活動

再開発地の買得 室町幕府による安堵 徳政落居状の世界

第三節 近衛家と信楽荘

杣から荘園へ 信楽荘直務支配の安定化に向けて

近衛政家、信楽にすごす 近衛家領信楽荘の終焉

第三章 戦国の甲賀

章概説

第一節 六角征伐と甲賀

第一次六角征伐と甲賀 鈎の陣 第二次六角征伐と甲賀

第二節 甲賀郡中惣の活動
宇田山中の活躍 同名中の形成 郡中惣の形成

第三節 織豊政権の登場と甲賀
和田惟政の活躍 六角・織田戦争と甲賀
信長の天下統一戦争と甲賀 「甲賀ゆれ」までの道程
〈コラム④〉 知多半島の佐治氏

第四節 甲賀の中世城館
地域を映す城 築城主体と縄張 「聖地」守護と城郭
〈コラム⑤〉 甲賀衆から甲賀忍者へ～甲賀衆の転生～

第四章 甲賀文化の新風

章概説

第一節 信仰の中世的展開
中世甲賀の信仰世界 神仏習合の環境 聖徳太子信仰と油日神社
在家の人びとの宗教活動 大般若経の世界 雨乞いの信仰
〈コラム⑥〉 持ち去られた楼門

第二節 飯道山修験道の成立と展開
近江甲賀の山岳信仰 飯道寺と吉野金峯山信仰
飯道山と熊野信仰 岩本院と梅本院
〈コラム⑦〉 ジンズイと「一味神水」

第三節 甲賀の中世美術
中世彫刻の幕開け 浄土教と密教の諸仏 中世後期の仏像

第四節 信楽焼の成立
中世のやきものと信楽 信楽焼のはじまり 信楽大窯の世界
茶陶信楽 近世信楽焼への展望

第五節 文芸と芸能の展開
「甲賀三郎」伝説 近江猿楽下三座 神事と芸能
柏木禅門・飛鳥井雅親 多様な職能と身分

巻末付録 編さん委員・編集委員 協力者 執筆者・執筆分担
索引・参考文献一覧 図・表・写真一覧 口絵解説・年表

付録 ブックレット「中世甲賀を歩く」